

米奥小だより

令和7年7月7日(月)

No.15

米奥小学校 校長 北添 忠

○音読集会

5月末から6月にかけて学級ごとに音読集会を行いました。5月28日(水)にはわかあゆ学級と4年学級が、6月11日(水)には5.6年学級が、6月25日(水)には1.2年学級がそれぞれ発表しました。「音読」とはなっていますが、各学級とも工夫をこらして、楽器を使ったり、小道具を自作し劇をしながら発表したりしていました。保護者の方々も見に来てくれ、児童はドキドキしながらも大きな声で立派に発表していました。

この取り組みは年間2回実施しており、次回は2学期中ごろの予定です。



〇七夕

7月7日は七夕です。今年は6月末に梅雨が明け、日差しが強い日々が続いています。七夕の夜は空を見上げ、天の川を見たいものですが、例年だと梅雨。しかし今年は梅雨が明けているので、夜空の星が見えそうです。

伝説では、七夕の夜に織姫と彦星が年に一度会えるとなっています。7月の夜8時ごろ、南東の空を見上

げると「夏の三角形」と呼ばれるひときわ明るい星（ベガ、アルタイル、デネブ）が見えます。その三つの星のうち、こと座のベガが織姫星、わし座のアルタイルが彦星です。二つの星は天の川をはさむように位置しています。ぜひ、夜空を見上げて、幸せにつながる何かを願ってみてください。



〇全校遊び

夏になり、全校遊びも強い日差しをさけ、体育館で行うようになりました。体育館にはエアコンはなく、暑いことに変わりはないのですが、直射日光が当たらないので、グラウンドよりは涼しく感じ

ます。この日（6月25日）の全校遊びはドッジボール。やわらかいボールを二つ同時に使ったドッジボール。時には両側から同時にボールが飛んでくる遊び。学年に配慮しながら、そして先生も一人入った全校遊びでした。

